

大地震が発生したらまず自分の身を守る  
揺れが収まったら真っ先に火の始末で火災防止

2018年5月8日発行  
柳谷戸支隊 情報・広報班



自主防災隊の活動目的は、災害から全隊員の  
☆いのちを守る ☆生活を守る ☆財産を守る  
そのためには全員の協力と事前の準備が何より大切である。

《あなたの防災力＝近所の防災力＝小川の防災力》

東京都は3月1日にピンク色の「東京くらし防災」を発行しました。黄色の「東京防災」が詳細に解説しているのに較べて、簡便で読み易いので一冊手元にあると便利です。東京都防災ホームページの「東京くらし防災」設置場所には入手窓口が地区別に表記してあります。4月30日現在小川四丁目の近くでは、南市民センター・町田消防署南出張所・などで、ひとり1冊無料で入手できます。

小川自主防災隊は先日の責任者全体会議で今年度の役員、活動計画などが承認され6年目の活動に入りました。皆様のご意見・ご要望などをお聞きしながら非常時に備えて、より実践的な準備活動をしたと考えていますので、宜しくご協力をお願いします。

1. 2018年度 柳谷戸支隊の役員体制 ( )内は自治会の(支部一班)を示す

代表支隊長	小城 捷信 (6-3)		副代表支隊長	寺西 孝郎 (生活支援班兼務) (9-2)	
班(分担内容)	情報・広報班	避難・誘導班	救出・救護班	防火・消火班	生活支援班
支隊長	半田 榮 (9-6)	定成 誠一郎 (9-4)	野中 章行 (5-6)	池上 新平 (5-4)	寺西 孝郎 (9-2)
班長	新井 則康 (9-4)	横田 芳信 (9-4)	小笠原 光子 (5-1)	横田 浩 (9-4)	岩本 光代 (9-8)
	渡邊 能良 (6-1)	小野 和芳 (5-6)	西嶋 美津子 (9-8)	千田 逸人 (9-4)	宇佐美 智子 (9-4)
活動隊員	16名	17名	17名	16名	28名

支隊長6名、班長11名、活動隊員94名 合計111名

\*支隊長、班長を複数選任しているのは大地震に際して被災者になるケースもあり、また不在の場合など非常時に参加できないことなどを考慮しています。

2. 2018年度柳谷戸支隊の活動予定

- |               |        |                    |
|---------------|--------|--------------------|
| ①第1回支隊訓練      | 7月 1日  | 「支隊だより」にて案内        |
| ②防災機材、備品確認    | 7月 1日  | 柳谷戸公園の防災倉庫         |
| ④『無事です』の旗出し訓練 | 10月 下旬 | 詳細後日お知らせ           |
| ⑤小川自主防災総合訓練   | 10月 下旬 | 詳細後日お知らせ           |
| ⑥支隊だよりの発行     | 年間6回予定 | 活動状況お知らせや自助支援の情報など |
| ⑦支隊長・班長会議     | 年間7回開催 | 以上                 |